JAPAN
SMARTPHONE
SECURITY
ASSOCIATION

セキュアコーディング デイ 2016/03

アンケート集計結果

本報告書は、2016 年 3 月 23 日（水）に実施した JSSEC 技術部会セミナー「セキュアコーディング デイ」で回収したアンケートの集計結果です。

一般社団法人 日本スマートフォンセキュリティ協会　技術部会　谷田部 茂

2016/03/31

目次

セミナー参加人数及びアンケート回収率 2

セミナー実施内容 3

アンケート内容 4

セミナーアンケート 集計結果の要約 5

「セミナー参加者像」について 5

「Windows 10 Mobile の開発について」 項目 5

「セキュアコーディングデイ」全体の内容について 5

職種、及び開発経験などについての回答 6

Windows 10 Mobile 開発検討アプリについての詳細 9

セキュアコーディング デイ全体の内容について 10

セキュアコーディング デイ へのフリーコメント 10

セミナー参加人数及びアンケート回収率

セミナー申し込み人数	９７名
（企業数）	７２社
当日参加者合計	７９名
うち、JSSEC 会員	５０名
JSSEC 非会員	２９名
アンケート回収数	６１
アンケート回収率	７７％

セミナー実施内容

実施日時： 2016 年 3 月 23 日（水） 13:25～17:30
会場： 富士ソフト アキバプラザ 6 階 セミナールーム1

プログラム	
時間	講演内容
13:15～ 受付開始	
13:25～13:30 ＜開会挨拶＞	JSSEC 技術部会　部会長　**谷田部 茂**
13:30～14:20 ＜基調講演＞	「Windows Phone のセキュリティについて」 日本マイクロソフト株式会社 クラウド＆ソリューションビジネス統括本部 テクノロジーソリューションズプロフェッショナル **戸嶋　一葉** 様 日本マイクロソフト株式会社 デベロッパーエバンジェリズム統括本部 テクニカルエバンジェリスト **鈴木　章太郎** 様
14:20～15:20 ＜セッション 1＞	「Android アプリと鍵管理　－これからの鍵管理の話をしよう－」 ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社 **安藤　彰** 様
15:20～16:20 ＜セッション 2＞	「iOS アプリのセキュアコーディング入門」 株式会社 SRA **福本 郁哉** 様
16:20～16:30 ＜休憩 10 分＞	
16:30～17:20 ＜セッション 3＞	「事例で学ぶセキュアコーディング」 株式会社イエラエセキュリティ 執行役員　**熊谷　裕志** 様
17:20～17:25 ＜閉会挨拶＞	JSSEC 技術部会　副部会長　奥山 謙

※本セミナーで使用した資料については https://www.jssec.org/event/seminar20160323.html で公開しています。

アンケート内容

2016年3月23日　JSSEC セキュアコーディングデイ アンケート

この度はお忙しい中、「セキュアコーディングデイ」にご来場いただき誠にありがとうございました。
今後開催するイベント、セミナーなどの参考とさせて頂くため、お手数ですが、本アンケートへご記入のご協力をお願い致します。

なお、ご回答いただきましたアンケート結果を、外部に公開させていただく場合がございますが、個人情報との紐付けは致しません。
JSSECプライバシーポリシー：　https://www.jssec.org/privacy

各設問の回答は、該当する選択肢の左横にある□にチェックをお願いします。
また、別途、ご要望のある方はその他にチェックを入れ、ご自由にご記入ください。

Q1 あなたの所属についてお聞かせください（**本項目は無記名でも結構です**）。

企業名＿＿＿＿＿＿＿＿　部署名＿＿＿＿＿＿＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

Q2 あなたの職種、開発経験などについてお聞かせください。

職種	□ デベロッパー	□ SE	□ アナリスト	□ 学生	□ その他 (　　)
アプリ開発について	□ 受託開発（開発請負）		□ 企画開発（自社製品の開発）		□ その他 (　　)
アプリ開発経験について	□ 1年以下	□ 1年	□ 2年	□ 3年	□ 4年以上
主な開発アプリについて	□ 業務用アプリ □ ショッピング	□ ゲーム □ 通信	□ SNS □ カスタマイズ	□ エンタメ系 □ その他（　　）	
開発デバイスについて	□ Android & iOS両方		□ Androidのみ	□ iOSのみ	□ その他（PC等）
Windows 10 Mobile の開発について	□ 開発中 □ 普及度合いを見て検討		□ 開発(移植)予定 □ 受託開発（顧客の要望で開発）		□ 検討中 □ 予定なし

Q3 今回は、どの講演を目的にご来場されましたか？また、講演内容についてはいかがでしたか？（複数回答可）

基調講演　**「Windows Phone のセキュリティについて」**
□ とても難しかった　□ 難しかった　□ ちょうど良い　□ 易しかった　□ とても易しかった
ご感想

セッション１　**「Android アプリと鍵管理　- これからの鍵管理の話をしよう -」**
□ とても難しかった　□ 難しかった　□ ちょうど良い　□ 易しかった　□ とても易しかった
ご感想

セッション2　**「 iOS アプリのセキュアコーディング入門」**
□ とても難しかった　□ 難しかった　□ ちょうど良い　□ 易しかった　□ とても易しかった
ご感想

セッション3　**「事例で学ぶセキュアコーディング」**
□ とても難しかった　□ 難しかった　□ ちょうど良い　□ 易しかった　□ とても易しかった
ご感想

Q4 「セキュアコーディングデイ」全体の内容についてお聞かせください。

□ とても参考になった　□ 参考になった　□ 普通　□ 参考にならなかった　□ 全く参考にならなかった

Q5 その他、ご意見・ご要望 があれば、ご自由にご記入ください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ アンケートは以上です ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ご協力ありがとうございました

一般社団法人 日本スマートフォンセキュリティ協会

※ 配布アンケートでは「易しかった」が「優しかった」に誤記となっていましたが、本報告書では修正してあります。

2016 年 3 月 31 日

セミナーアンケート集計結果の要約

今回のセミナーで行ったアンケート結果のうち、以下3項目の集計等について外部公開を行う事とした。

Q2 あなたの職種、開発経験などについてお聞かせください。
Q4 「セキュアコーディング デイ」全体の内容についてお聞かせください。
Q5 その他、ご意見・ご要望 があれば、ご自由にご記入ください。

「セミナー参加者像」について

本アンケートにおいて、記名（会社名・部署名・氏名）については任意であるため、参加者像を得るべく、以下5項目の設問を設定した。

- 参加者の職種　　参加者の職種は、デベロッパー及びSEが8割強を占め、アナリスト、その他 の順で続く。「その他」の職種については、情報システム部門、マネージャ、テクニカルサポート等である。なお、今回学生の参加者はいなかった。

- アプリの開発形態　　参加者の開発形態は、企画開発（自社製品開発）が半数を占め、残り半分数は受託開発（開発請負）3割、その他2割の順で続く。「その他」の内容は社内利用アプリの開発等。

- アプリの開発経験　　参加者は1年以上のアプリの開発経験者で大半を占め、4年以上の開発経験を持つ参加者が最も多い。

- 主な開発アプリ　　今回の参加者が開発するアプリで最も多いものが「業務用アプリ」であり、約半数を占める。続いて「その他」、「ゲーム」、「通信」、「エンタメ系」となる。「その他」の内容は、例えば「ドライバ」や「社内利用アプリケーション」の回答である。なお、本項目は重複回答も多い項目である。

- 開発デバイス　　参加者の多くが「Android のみ」の開発を行っており、次いで「Android & iOS 両方」の開発を行っている。今回のセミナーでは「iOS のみ」の開発者は、その他（PC）の開発者より少ない。

「Windows 10 Mobile の開発について」項目

Windows 10 Mobile は、Windows Phone OS 7.1 以来、5年ぶりに日本国内に投入される Microsoft のスマートフォン用 OS である。また、現時点でのラインアップも発売予定を含め 12 機種あり、1機種の投入であった前回とは異なった状況となっている。そのような背景から、今回はどれくらいの既存（スマートフォン）アプリ開発者が Windows 10 Mobile 開発に興味を持っているかを調査する目的で本項目をアンケートに設定した。

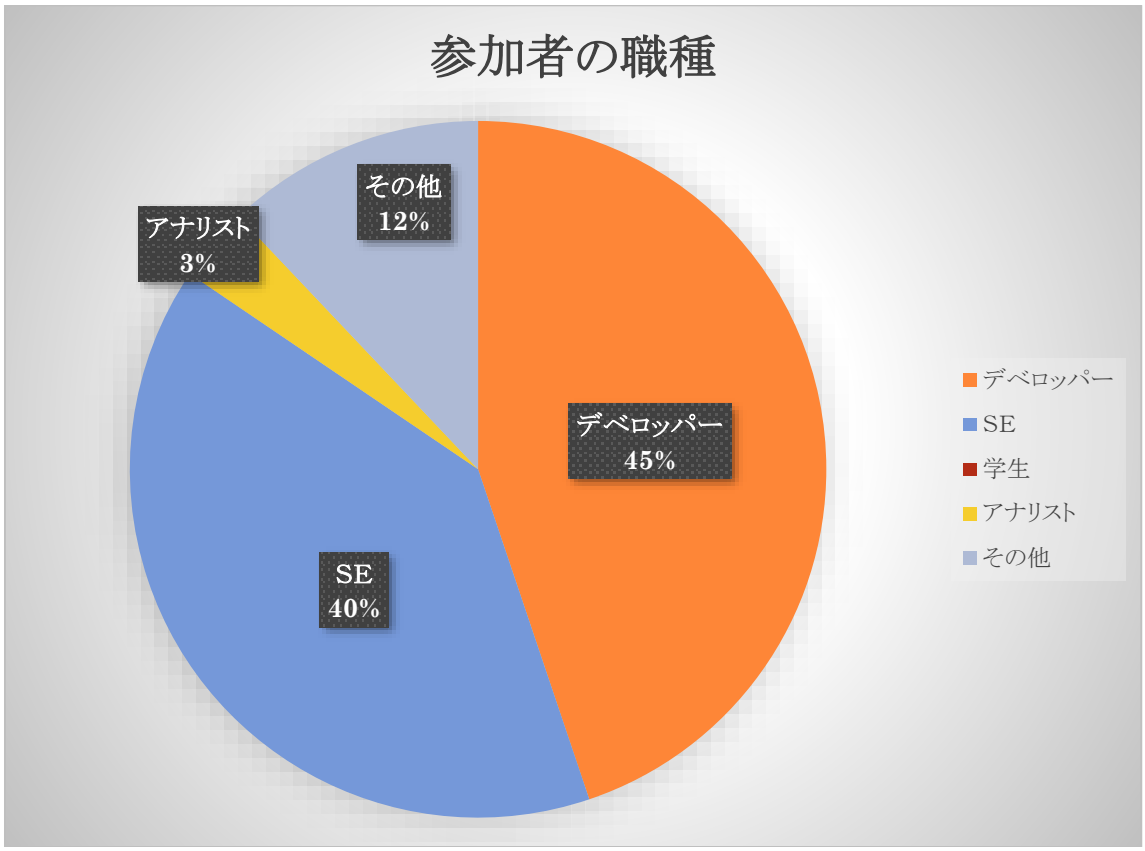
本セミナーでのアンケート回答者約6割が「開発の予定なし」を選択している一方、3割強の回答者がそれ以外（開発予定・検討中・普及度合いを見て検討等）を選択している。後者の回答に焦点を当てると「普及度合いを見て検討」の回答が一番多く、また、企画開発を行っている企業の割合が多いため Windows 10 Mobile の普及度合いによっては、自社製品の展開を広げる意思があると思われる。

一方、「開発予定」あるいは「検討中」と回答した企業のほとんどが「業務用アプリ」を主な開発アプリとしている回答者である。現時点では、企業での採用やビジネスマンの購入等の需要を想定し、検討を開始しているのではないかと思われる。

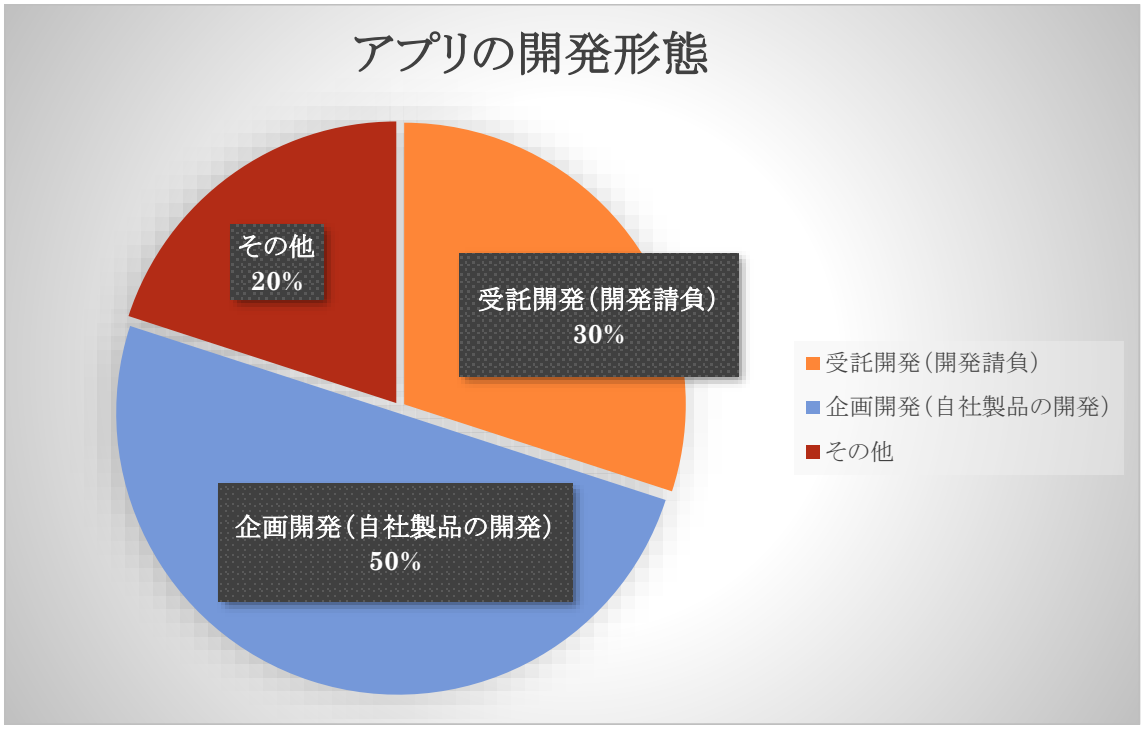
「セキュアコーディングデイ」全体の内容について

今回開催した「セキュアコーディング デイ」は概ね好評であったため、今後も継続しての開催を検討して行くこととしたい。

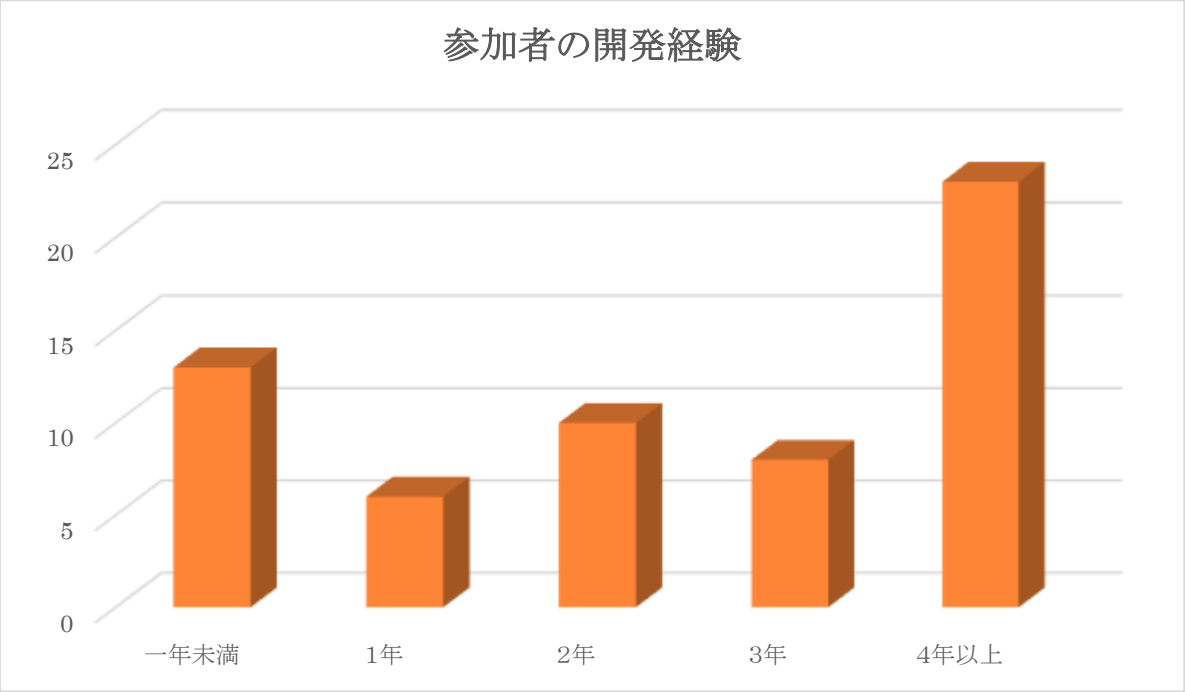
職種、及び開発経験などについての回答



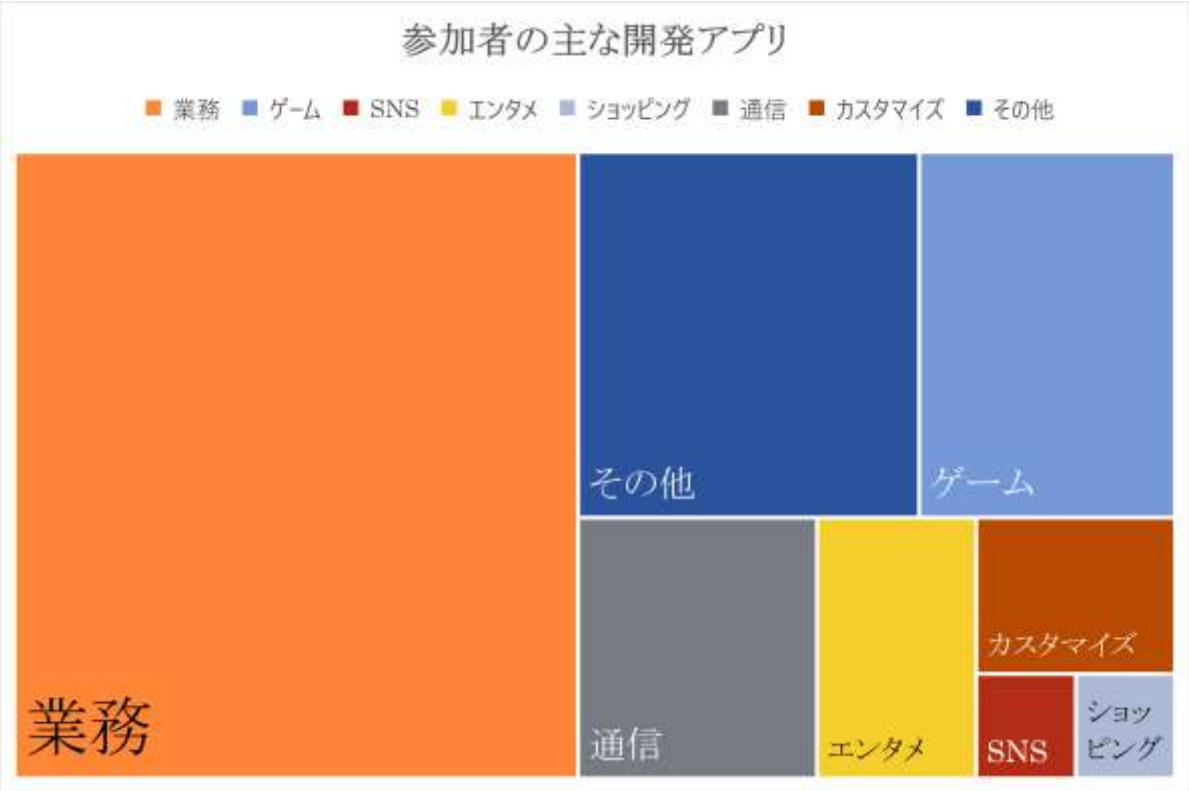
有効回答数:58



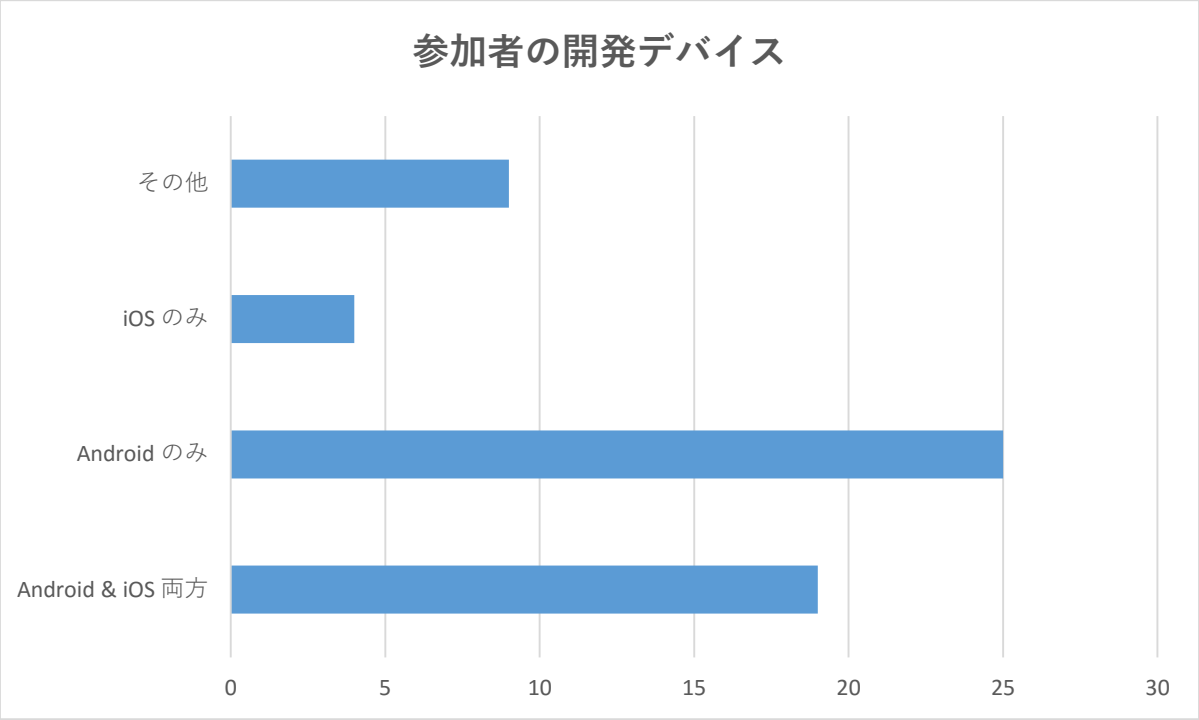
有効回答数 60



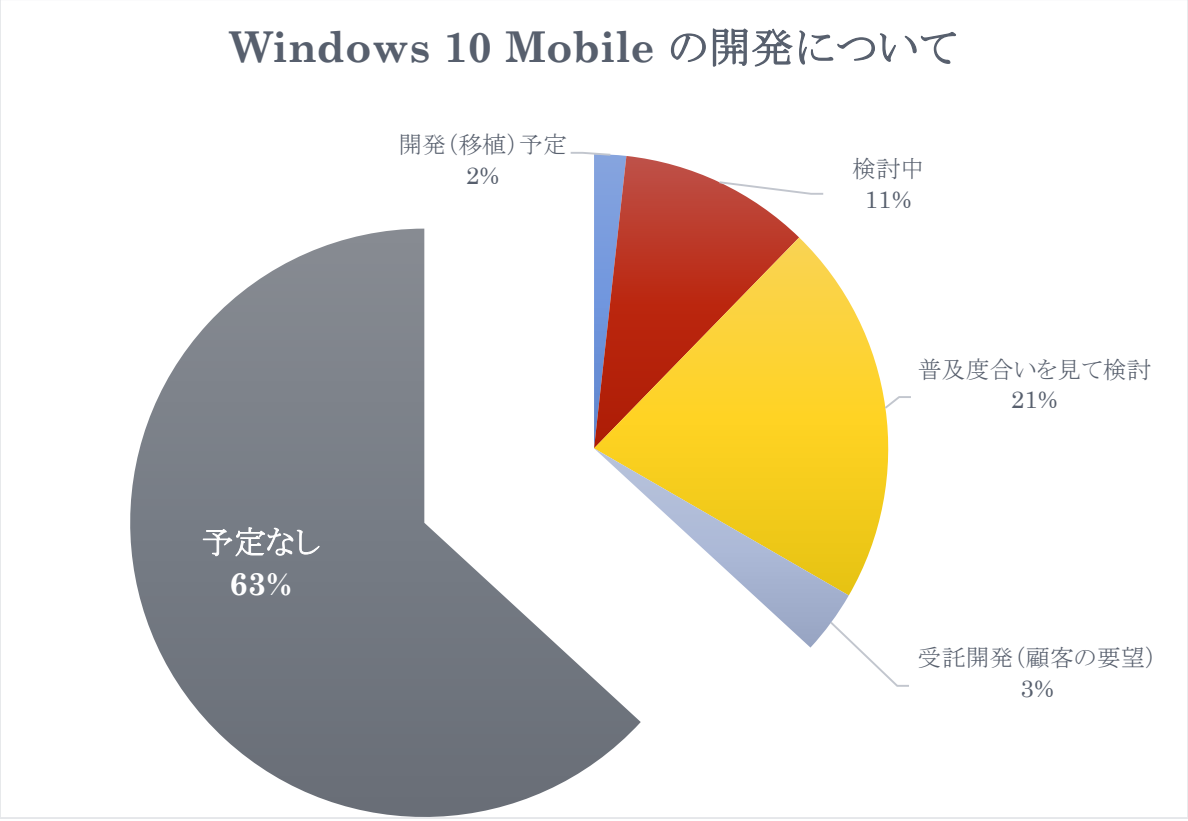
有効回答数　60



有効回答数 59
（重複回答あり）

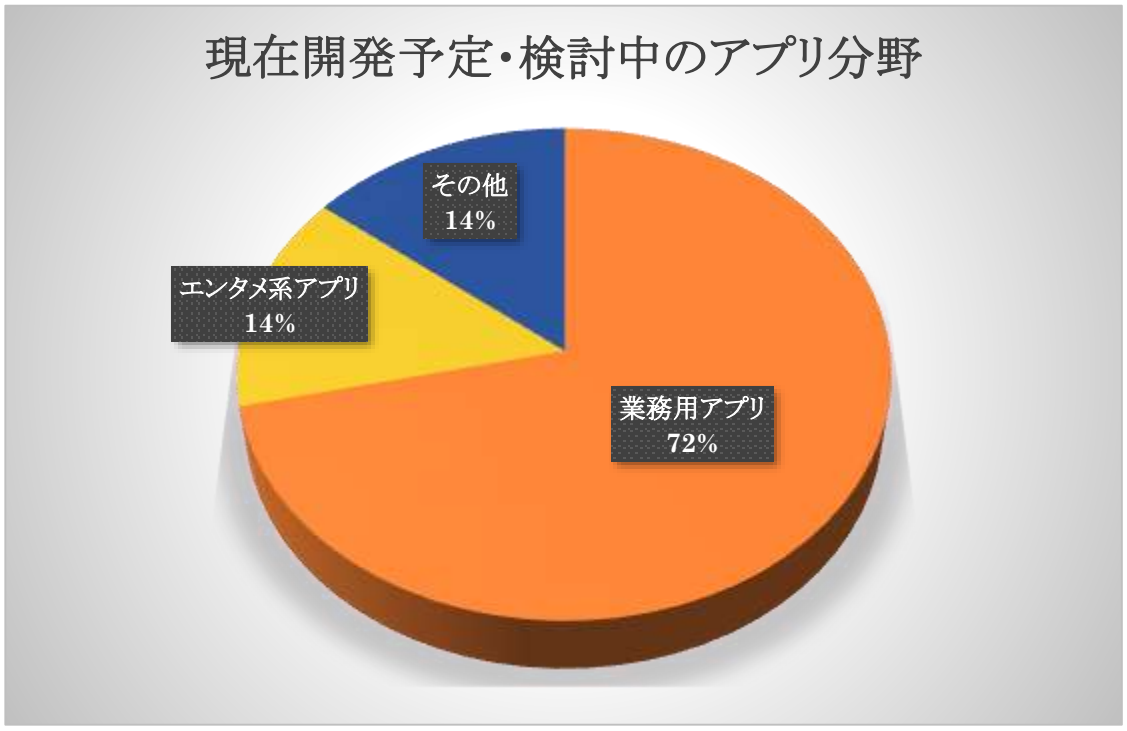


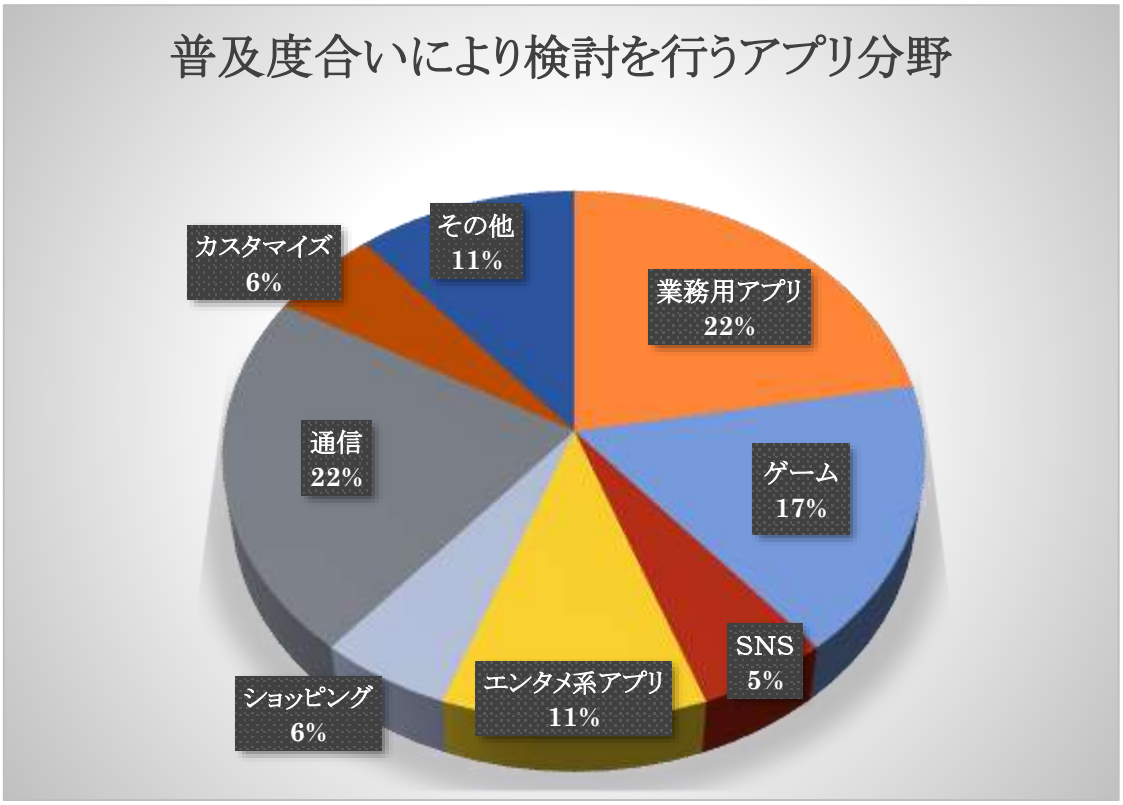
有効回答数 57



有効回答数 57

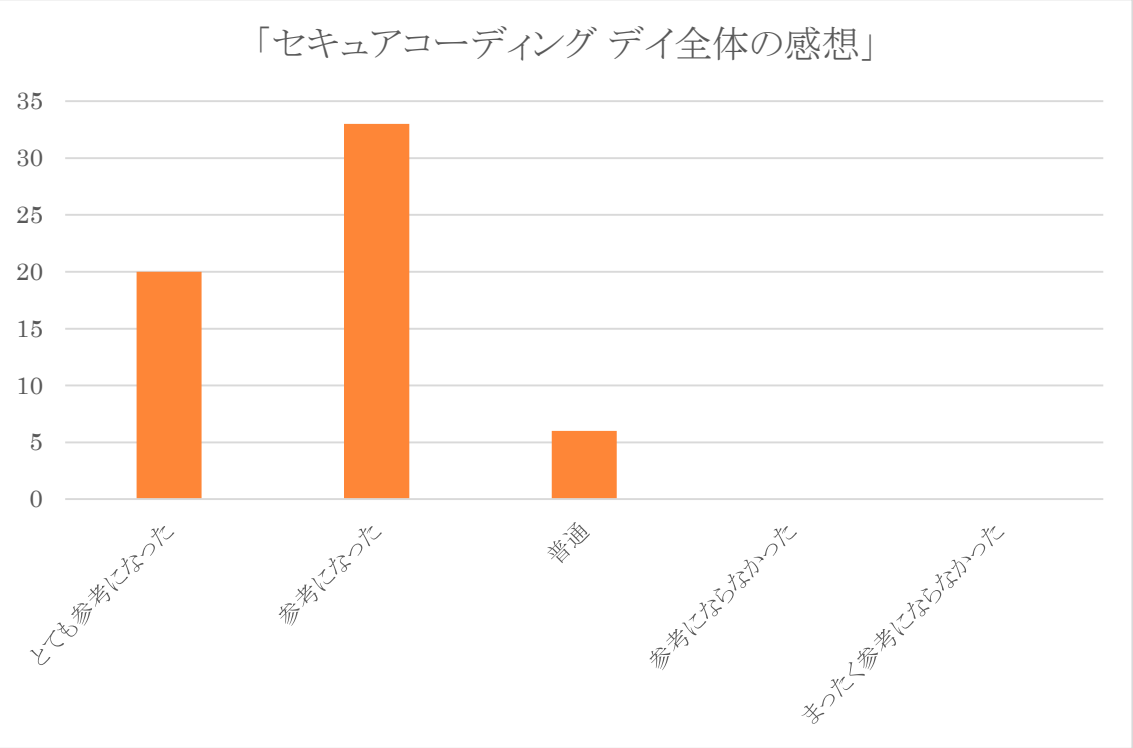
WINDOWS 10 MOBILE 開発検討アプリについての詳細





有効回答数 21
（重複回答あり）

セキュアコーディング デイ全体の内容について



有効回答数 59

セキュアコーディング デイ へのフリーコメント

- パラメータチェックが重要なのは知っていたが、TLS/SSL の認証チェックが重要なのは知らなかったので参考になった。メモリダンプに対する有効な対策はハードウェアでしかないのでしょうか？
- セッション1を目的に参加したが、セッション内容が興味深く脆弱性の観点で大変参考になった。
- セッション1の後に、長い休憩を入れても良かった。技術的に細かい話も聞けて良かった。
- iOS アプリガイドも発行を検討いただければ幸いです。
- ハンズオンをやってほしい。
- シリーズとして、今後も続けて頂ければと思います（有料でも）。
- これまで社内であまり聞いたことのないアプリ側の内容だったので参考になった。デモや実習もあると理解の助けになると思った。また、将来的な内容も含まれていると大変面白くなるかと思います。
- iOS 版の静的解析ツールを。
- サーバサイドのセキュアコーディングも知りたいです。
- 定期的な開催を希望します。スマートフォンに限らず、モバイル全般を扱ってほしい。
- 半日だと短いので、全日での開催を希望します。（特に基調講演）
- とても参考になるセミナーでした。次回も別のセキュアコーディングの事例があれば聞きたいと思いました。

2016 年 3 月 31 日

一般社団法人　日本スマートフォンセキュリティ協会

〒 102-0093 東京都千代田区平河町2－16－1　平河町森タワー